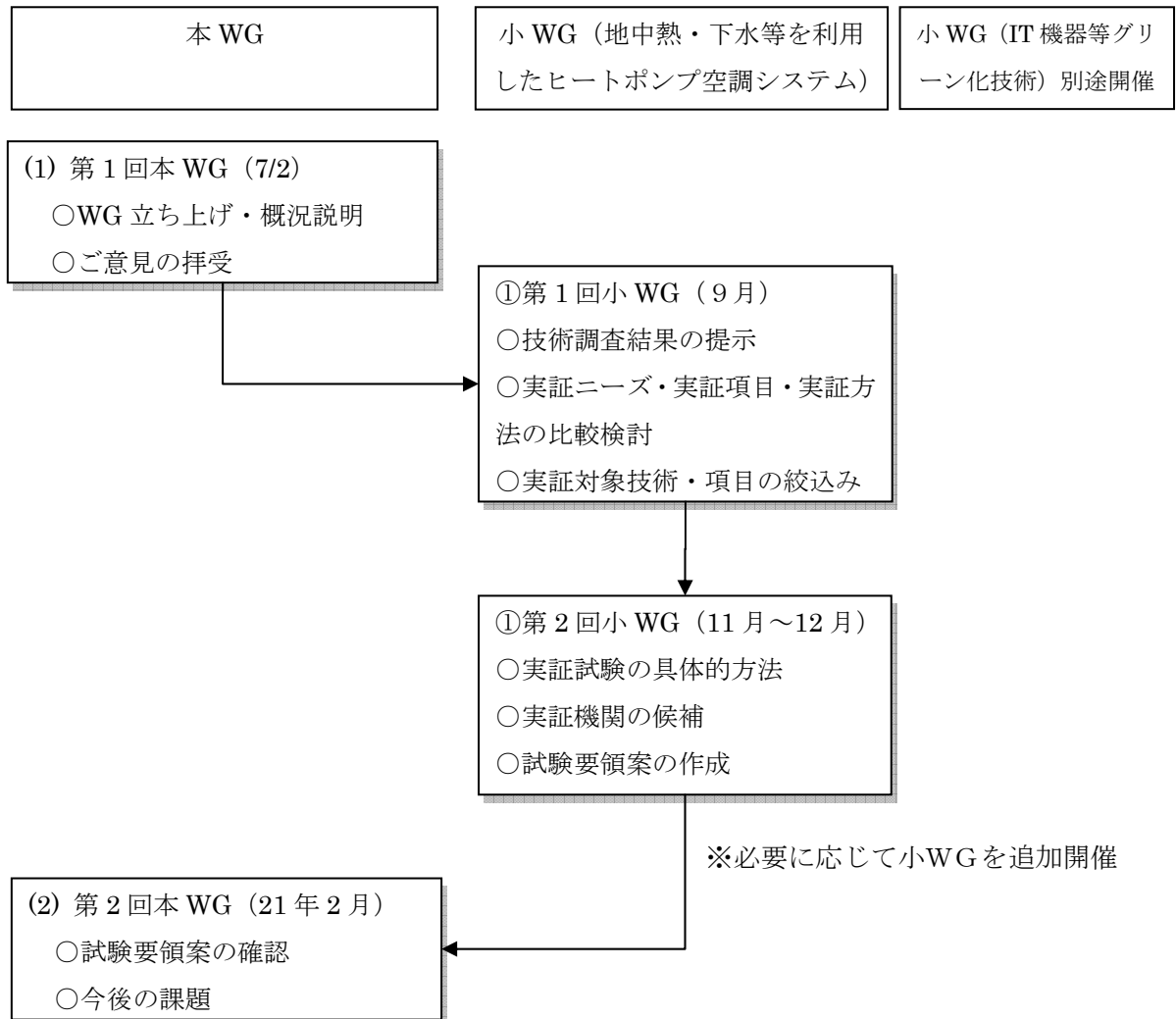


地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム小WG の進め方

1. 検討スケジュール(予定)



2. 地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム小WGの趣旨について

2.1. 委員

- 委員は以下の通り。（敬称略）
 - 藤井 光 九州大学 准教授
 - 足永 靖信 独立行政法人建築研究所 環境研究グループ 上席研究員
 - 大岡 龍三 東京大学 生産技術研究所 准教授
 - 森川 泰成 大成建設株式会社 建築技術開発部 部長
 - 今泉 幸彦 大阪府・環境農林水産総合研究所 調整課 参事
 - 大嶋 邦彦 財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 地下熱利用とヒートポンプシステム研究会
 - 浜田 眞之 特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会 理事長

2.2. 検討事項

(1) 技術調査の実施

- 資料2の通りに調査を実施した。

(2) 技術の絞り込み・実証項目の検討

- 以下の視点から、どのような技術の、どのような試験項目について実証すべきか検討を進める。
 - (1) 開発者、ユーザー（地方公共団体、消費者等）から実証に対するニーズのある技術分野
 - (2) 普及促進のために技術実証が有効であるような技術分野
 - (3) 既存の他の制度において技術実証等が実施されていない技術分野（ただし、地方公共団等で既に技術実証等を実施されているが、環境省がこれを支援することでさらに効果的の事業となる可能性がある技術分野を除く。）
 - (4) 実証が可能である技術分野
 - (5) 環境行政（全国的な視点）にとって、当該技術分野に係る情報の活用が有用な分野

(3) 実証試験要領の作成

- 主に以下の項目についてまとめた、実証試験要領を作成する。（次回以降検討）
 - 対象技術
 - 実証試験の種類及び概要
 - 実証試験実施体制
 - 実証試験の方法